電話帳に登録する

V302Tに電話番号や名前などを登録し、電話帳のように利用することができます。電話帳（以降、本書では「メモリダイヤル」と記載）を活用すれば、簡単に電話をかけたりメールを出したりすることができます。また、相手先別に着信音や着信画像などを設定することもできます。メモリダイヤルは最大500件登録できます。

■電話帳に登録できる項目

メモリダイヤルには、以下の項目を登録することができます。

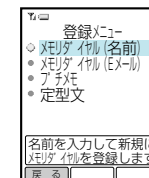
項　目	内　容	登録方法
名前	最大で半角24文字、全角12文字まで登録できます。	☞4-3ページ
グループ	個々のメモリダイヤルは、グループ別に登録できます。［グループ登録］グループは検索（☞4-23ページ）に役立つほか、グループごとの着信設定などもできます（☞4-15ページ）。	☞4-6ページ
メモリ番号	自動的に割り振られますが、変更することもできます。メモリ番号は、検索（☞4-25ページ）やスピードダイヤル（☞4-27ページ）、スイッチ付イヤホンマイクでのワンタッチ発信（☞11-35ページ）などで使用します。	☞4-6ページ
ヨミガナ	名前を入力すると自動的に入力されます。変更することもできます。ヨミガナは検索に使われます（☞4-21、4-24ページ）。	☞4-3ページ
顔写真	モバイルカメラで撮影した画像やデータフォルダに保存した画像を登録できます。	☞4-5ページ
電話番号	2件まで（それぞれ最大24桁まで）登録できます。	☞4-3ページ
Eメールアドレス	2件まで（それぞれ最大で半角60文字まで）登録できます。	☞4-4ページ
オプション	相手先別に着信音パターンや着信画像などを設定できます。	☞4-7ページ
メモ	最大で半角80文字、全角40文字まで登録できます。	☞4-4ページ
住所	最大で半角100文字、全角50文字まで登録できます。	☞4-4ページ
誕生日	生年月日を登録できます。	☞4-4ページ

● データフォルダについては9章を参照してください。

大切なデータを失わないために
メモリダイヤルに登録した電話番号や名前は、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切なメモリダイヤルなどは控えをとっておかれることをおすすめします。メモリダイヤルが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■電話帳に登録する

メモリダイヤルの登録画面を表示して、新規登録します。必要な項目だけ登録し、あとから内容を追加したり、変更することもできます。

1 文字/小文字 を押す

2 十字キーで「メモリダイヤル（名前）」を選択し、●を押す

▶名前の入力画面が表示されます。

3 名前を入力し、●を押す

▶メモリダイヤルの登録画面が表示されます。
- 文字の入力方法については3章を参照してください。
- 登録可能文字数は、最大で半角24文字、全角12文字です。
- メモリ番号（右の画面では「**No.000**」）は、登録されていないメモリ番号の中で最も若い番号が表示されます。
- ヨミガナは、名前を入力すると自動入力されます。修正する場合は、「**タナカ**」を選択し、ボタン（編集）を押します。

メモリダイヤル登録画面

4 十字キーで各項目を選択し、●を押す

- 電話番号を設定する（☞下記）
- Eメールアドレスを設定する（☞4-4ページ）
- 顔写真を設定する（☞4-5ページ）
- グループとメモリ番号を変更する（☞4-6ページ）
- オプションを設定する（☞4-7ページ）

5 ボタン（完了）を押す

▶メモリダイヤルに登録されます。

電話番号を設定する

1 メモリダイヤル登録画面（☞上記）より、十字キーで「電話番号」を選択し、ボタン（編集）を押す

2 電話番号を入力し、(●)を押す

▶電話番号が設定されます。
- 登録可能桁数は、最大24桁です。
- 続けて「**メモ**」、「**住所**」、「**誕生日**」を設定する場合は、(○)で登録したい項目を選択し、4-3ページの操作*2*～*3*と同様に操作を行ってください。
- 誕生日を設定する場合は、年は西暦の4桁、月、日は、それぞれ2桁で入力してください。
- メモリダイヤルの登録を完了する場合は、このあと(完了)を押してください。

Eメールアドレスを設定する

例 アドレスライブラリを利用してEメールアドレスを設定する場合

1 メモリダイヤル登録画面(☞4-3ページ)より、(○)で「Eメールアドレス」を選択し、(編集)を押す

2 「tanaka@△△」を入力する

- 文字の入力方法については3章を参照してください。
- Eメールアドレスの文字入力画面では、半角文字の英数字、記号以外の文字は入力できません。
- 登録可能文字数は、最大で半角60文字です。
- (＊)を押すと、以下の記号を入力できます。

. @ - _ / ! " # $ % & ' ( ) ＊ + , : ; < = > ? [¥] ^ ` { | } ~

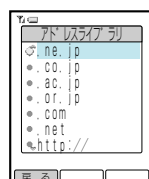
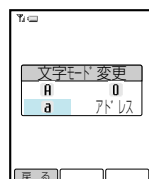
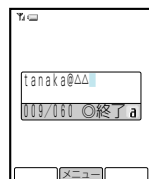
ただし、■は、Eメールアドレスに使用できません。

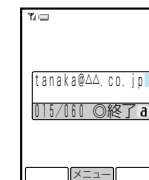
3 (文字/小文字)を押す

- 入力モードの使い方については3-3ページを参照してください。

4 (○)で「アドレス」を選択し、(●)を押す

- アドレスライブラリで選択できる内容は以下の通りです。

.ne.jp .co.jp .ac.jp .or.jp .com .net http:// www. .html .png

5 (○)で「.co.jp」を選択し、(●)を押す

▶「.co.jp」が入力されます。

6 (●)を押す

▶Eメールアドレスが設定されます。
- メモリダイヤルの登録を完了する場合は、このあと(完了)を押してください。

顔写真を設定する

例 モバイルカメラで顔写真を撮影し、設定する場合

1 メモリダイヤル登録画面(☞4-3ページ)より、Menu(メニュー)を押す

▶サブメニューが表示されます。
- 表示されるサブメニューの項目は、メモリダイヤル登録画面上でのカーソルの位置によって異なります。

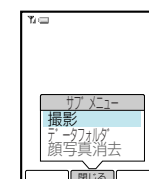
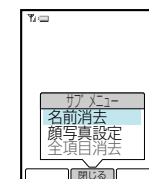
2 (○)で「顔写真設定」を選択し、(●)を押す

- データフォルダに登録している画像を設定する場合は、(○)で「**データフォルダ**」を選択します。

3 (○)で「撮影」を選択し、(●)を押す

撮影したい画像をディスプレイに表示します。
- カメラの利用方法については8章を参照してください。

4 (●)を押す

▶シャッター音が鳴り、撮影した画像がディスプレイに表示されます。
- 下サイドキーを押しても同様の操作が行えます。
- 撮影をやり直す場合は、(Clear)を押したあと、(○)で「**破棄する**」を選択し、(●)を押します。

5 (登録)を押す

▶データフォルダに画像が登録されたあと、メモリダイヤルの登録画面に顔写真が設定されます。

- メモリダイヤルの登録を完了する場合は、このあと(完了)を押してください。

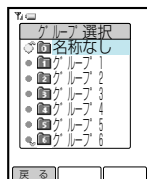
横144ドットまたは縦176ドットを超える画像は選択できません。また、画像サイズが横64×縦64ドットを超える場合は、トリミング(画像の表示する範囲を指定する)の操作を行うことができます(☞9-15ページ)。

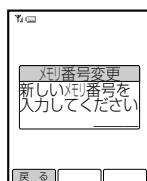
データフォルダが一杯の場合は、撮影した画像を登録できません。
登録する場合は、操作5のあとで「YES」を選択し、不要なファイルを消去してください(☞9-13ページ)。

グループとメモリ番号を変更する

1 メモリダイヤル登録画面(☞4-3ページ)より、で「名称な(し)」を選択し、を押す

- グループ番号は0〜9の10種類です。グループ名は変更することができます(☞4-15ページ)。

2 でグループを選択し、を押す

▶グループが設定されます。

3 でメモリ番号を選択し、を押す

4 新しいメモリ番号を入力し、を押す

▶メモリ番号が設定されます。

- メモリ番号は3桁で入力してください。
- メモリダイヤルの登録を完了する場合は、このあと(完了)を押してください。

- 指定したメモリ番号にすでに登録がある場合は、入れ替えの操作が必要となります。入れ替える場合は、操作4のあとで「YES」を選択し、を押します。
- 指定したメモリ番号がシークレットメモリ(☞4-13ページ)に登録されている場合は、他のメモリ番号を入力するか、表示されているメモリ番号で登録を行ったあと、シークレットモード(☞4-13ページ)を「ON」にしてから編集の操作を行ってください。

■オプション設定

メモリダイヤルごとに以下の指定着信音などを設定することができます。

項　目	内　容	設定方法
着信イルミ	着信時の着信イルミネーション(☞11-5ページ)を設定できます。	☞下記
電話着信音	着信時の着信音パターン(☞5-3ページ)やバイブレータ(☞5-5ページ)を設定できます。[指定着信音]	☞4-8ページ
メイン着信画像	着信時にディスプレイに表示される画像を設定できます。	☞4-10ページ
サブ着信画像	着信時にサブディスプレイに表示される画像を設定できます。	
メール着信音	メール受信時の着信音パターン(☞5-3ページ)やバイブレータ(☞5-5ページ)を設定できます。	☞4-8ページ
メールフォルダ	受信したメールの保存先フォルダを設定できます。メールフォルダについては、Vodafone live!編を参照してください。	☞4-11ページ
相手PINコード	PINコードは、スカイメールやグリーティングを特定の人からのみ受信するための4桁の番号です。PINコードについては、Vodafone live!編を参照してください。	☞4-11ページ
パーソナル辞書	メールのメッセージを作成するときに使用する辞書を設定できます。パーソナル辞書については、3-16ページを参照してください。	☞4-12ページ

着信イルミネーションを設定する

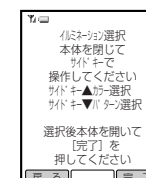
例 着信イルミネーションをカラー「**カラー2**」、パターン「**パターン3**」に設定する場合

1 次の操作で「着信イルミ」を呼び出す

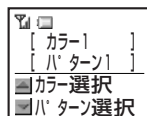
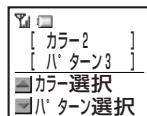
① メモリダイヤル登録画面(☞4-3ページ)を表示する

② で「**オプション**」を選択し、を押す

③ で「**着信イルミ**」を選択する

2 を押す

3 V302Tを閉じて、下サイドキーを押す

▶サブディスプレイにイルミネーション選択画面が表示されます。

● イルミネーション（お知らせランプ）を確認しながら操作します。操作方法は以下の通りです。
- **上サイドキー**：点滅する色を選択します。押すごとに点滅色が変わります。
- **下サイドキー**：点滅するパターンを選択します。押すごとに点滅パターンが変わります。

4 上サイドキーを押して「カラー2」、下サイドキーを押して「パターン3」をそれぞれ選択する

5 V302Tを開いて（完了）を押し、（決定）を押す

▶着信イルミネーションが設定されます。

● メモリダイヤルの登録を完了する場合は、このあと（完了）を押してください。

電話着信音／メール着信音を設定する

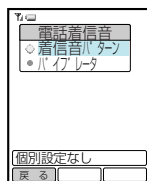
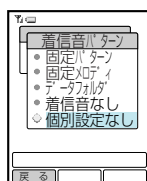
例 電話着信音を着信音パターン「**さくら（独唱）**」、バイブレータ「**パターン2**」に設定する場合

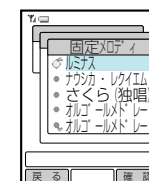
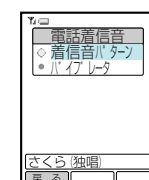
1 次の操作で「電話着信音」を呼び出す

① メモリダイヤル登録画面（☞4-3ページ）を表示する

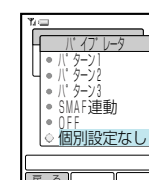
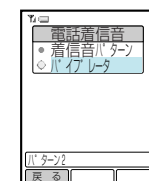
② で「**オプション**」を選択し、●を押す

③ で「**電話着信音**」を選択する

2 ●を押す

3 で「着信音パターン」を選択し、●を押す

4 で「固定メロディ」を選択し、●を押す

● メロディを再生する場合は、（確認）を押したあと、「**1周期再生**」または「**連続再生**」を選択し、●を押してください。
停止する場合は、（停止）を押します。

5 で「さくら（独唱）」を選択し、●を押す

6 で「バイブレータ」を選択し、●を押す

● 「**パターン1〜3**」を選択すると、選択したパターンでバイブレータが約5秒間振動します。

● 「**SMAF連動**」に設定すると、着信時に着信音パターンで設定されているメロディ（SMAF形式でバイブレータが振動するメロディファイルのみ）に連動して振動します。

7 で「パターン2」を選択し、●を押す

8 （戻る）を押し、（決定）を押す

▶電話着信音が設定されます。

● メモリダイヤルの登録を完了する場合は、このあと（完了）を押してください。

● メールを受信したときの着信音パターンを設定する場合は、操作*1*で「**メール着信音**」を選択してください。

● 操作*4*のメロディ確認時の音量は、着信設定の電話着信の音量（☞5-2ページ）に従います。また、マナーモード（オリジナルマナーを除く）に設定されている場合（☞5-6ページ）は鳴りません。オリジナルマナーの場合は、オリジナルマナーの着信音で設定されている音量で鳴ります。

● 電話着信音は、グループ単位で設定することもできます（☞4-15ページ）。ただし、メモリダイヤル単位の設定が優先されます。

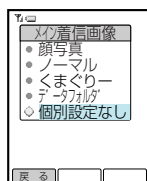
メイン着信画像／サブ着信画像を設定する

- **メイン着信画像に顔写真を設定する場合は、あらかじめメモリダイヤルに顔写真を設定してください（☞4-5ページ）。**

例 メインディスプレイの着信画像を「**顔写真**」に設定する場合

1 次の操作で「メイン着信画像」を呼び出す

① メモリダイヤル登録画面（☞4-3ページ）を表示する
② ◎で「**オプション**」を選択し、●を押す
③ ◎で「**メイン着信画像**」を選択する

2 ●を押す

3 ◎で「顔写真」を選択し、●を押す

▶画面が表示されます。
- ✱、#で他の画像に切り替え表示します。

4 ⌒（決定）を2回押す

▶メイン着信画像が設定されます。
- メモリダイヤルの登録を完了する場合は、このあと⌒（完了）を押してください。

- オプションで設定した着信画像を表示する場合は、7-11ページや7-15ページの「**電話着信画像**」を「**OFF**」以外に設定してください。
- 横144ドットまたは縦176ドットを超える画像は選択できません。また、画像が以下のサイズ以外の場合は、操作*3*のあとでトリミング（画像の表示する範囲を指定する）の操作を行うことができます（☞9-15ページ）。
  ・**メイン着信画像**：横 144×縦80ドット
  ・**サブ着信画像**　：横　80×縦48ドット

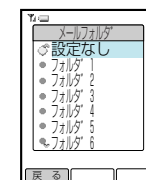
- サブディスプレイの着信画像を設定する場合は、操作*1*で「**サブ着信画像**」を選択してください。
- 着信画像は、グループ単位で設定することもできます（☞4-15ページ）。ただし、メモリダイヤル単位の設定が優先されます。

メールフォルダを設定する

例 「フォルダ2」に設定する場合

1 次の操作で「メールフォルダ」を呼び出す

① メモリダイヤル登録画面（☞4-3ページ）を表示する
② ◎で「**オプション**」を選択し、●を押す
③ ◎で「**メールフォルダ**」を選択する

2 ●を押す

3 ◎で「フォルダ2」を選択し、●を押す

4 ⌒（決定）を押す

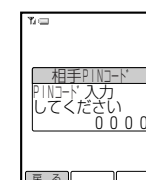
▶メールフォルダが設定されます。
- メモリダイヤルの登録を完了する場合は、このあと⌒（完了）を押してください。

相手PINコードを設定する

- PINコードについては、Vodafone live!編を参照してください。

1 次の操作で「相手PINコード」を呼び出す

① メモリダイヤル登録画面（☞4-3ページ）を表示する
② ◎で「**オプション**」を選択し、●を押す
③ ◎で「**相手PINコード**」を選択する

2 ●を押す

3 相手PINコードを入力し、●を押す

4 ⌒（決定）を押す

▶相手PINコードが設定されます。
- メモリダイヤルの登録を完了する場合は、このあと⌒（完了）を押してください。

パーソナル辞書を設定する

- パーソナル辞書についての詳細と利用方法については、3-16ページを参照してください。

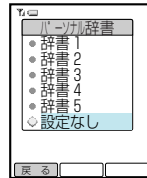
例 「**辞書2**」に設定する場合

1 次の操作で「パーソナル辞書」を呼び出す

① メモリダイヤル登録画面（☞4-3ページ）を表示する

② (◯)で「**オプション**」を選択し、(●)を押す

③ (◯)で「**パーソナル辞書**」を選択する

2 (●)を押す

3 (◯)で「辞書2」を選択し、(●)を押す

4 ⌒（[決定]）を押す

▶パーソナル辞書が設定されます。

- メモリダイヤルの登録を完了する場合は、このあと⌒（[完了]）を押してください。

■メモリダイヤルの登録状況を確認する F31

メモリダイヤルの登録件数と登録状況の目安を確認することができます。

1 (○)(3)(1)の順に押し、(◯)を押す

▶メモリダイヤルの登録件数と登録状況の目安が表示されます。
確認が終わったら、(Power)を押します。

4 電話帳（メモリダイヤル）